

令和元年度 病院事業決算状況

都道府県名 山形県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	白鷹町	白鷹町立病院	20
-	新庄病院	3	北村山公立病院組合	北村山公立病院	21
-	河北病院	4	置賜広域病院企業団	公立置賜総合病院	22
-	こころの医療センター	5	置賜広域病院企業団	公立置賜長井病院	23
-	旧日本海病院	6	置賜広域病院企業団	公立置賜南陽病院	24
山形市	市立病院済生館	7			
米沢市	市立病院	8			
鶴岡市	荘内病院	9			
鶴岡市	湯田川温泉リハビリテーション病院	10			
酒田市	八幡病院	11			
寒河江市	市立病院	12			
天童市	天童市民病院	13			
西川町	町立病院	14			
朝日町	町立病院	15			
最上町	町立最上病院	16			
真室川町	町立真室川病院	17			
高島町	公立高島病院	18			
小国町	町立病院	19			

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	63,265 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
診療科数	34	看護配置	7:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	607	83.4	83.3	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	609	83.1	83.0	81.3
平均在院日数（一般病床のみ）		10.6	10.9	11.4

設立団体の状況		
人口（人）	1,123,891	
決算規模（千円）	580,058,666	
標準財政規模（千円）	322,853,731	
財政力指数	0.37352	
経常収支比率（%）	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.9
	将来負担比率（%）	246.0

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,799,713			
1 経常収益	24,438,550			
(1) 医業収益	20,936,167			
入院収益	13,692,828			
外来収益	5,555,981			
診療収入計	19,248,809			
その他医業収益	1,687,358			
(うち他会計負担金)	1,147,927			
(2) 医業外収益	3,502,383			
(うち国・都道府県補助金)	182,026			
(うち他会計補助・負担金)	2,382,601			
(うち長期前受金戻入)	797,231			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	361,163			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	24,031,679			
2 経常費用	24,009,973			
(1) 医業費用	22,731,616			
職員給与費	10,805,880	51.6	55.7	49.1
材料費	6,451,540	30.8	24.7	29.1
(うち薬品費)	3,410,670	16.3	13.3	16.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,925,120	14.0	11.0	12.7
減価償却費	1,290,377	6.2	9.0	8.4
経費	3,989,671	19.1	23.3	20.7
(うち委託料)	1,274,882	6.1	11.5	11.6
研究研修費	155,421			
資産減耗費	38,727			
(2) 医業外費用	1,278,357			
(うち支払利息)	298,575	1.4	1.4	1.2
(3) 特別損失	21,706			
損益				
経常損益	428,577			
純損益	768,034			
累積欠損金	16,255,445			
経常収支比率	101.8		97.7	98.8
医業収支比率	92.1		88.1	92.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.4		12.3	9.0
他会計繰入金対医業収益比率	16.9		14.5	10.1
他会計繰入金対総収益比率	14.2		12.4	8.9
実質収益対経常費用比率	87.1		85.7	89.9

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	39,467,534
1 固定資産	33,420,261
(1) 有形固定資産	32,009,766
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,399,311
2 流動資産	6,047,273
(1) 現金及び預金	440,087
(2) 未収金及び未収収益	5,517,477
(3) 貸倒引当金（ ）	35,563
(4) 貯蔵品	125,253
3 繰延資産	-
負債合計	56,875,942
1 固定負債	39,074,893
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,857,752
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,134,291
(6) 引当金	12,073,399
(7) リース債務	9,451
2 流動負債	14,376,771
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,446,586
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,317,688
(6) リース債務	16,959
(7) 一時借入金	5,600,000
(8) 未払金及び未払費用	3,738,099
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,424,278
(1) 長期前受金	30,194,775
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	26,770,497
資本合計	-17,408,408
1 資本金	23,862,744
2 剰余金	-41,271,152
(1) 資本剰余金	79,438
(2) 利益剰余金	-41,350,590
負債・資本合計	39,467,534
不良債務	4,882,912
実質資金不足額	4,882,912
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	17,408,408
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	13,984,130

備考：当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	87.1
修正医業収益（千円）	19,788,240

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,609,023	3,530,528
資本勘定繰入	1,218,374	1,442,195
計	4,827,397	4,972,723

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和元年度	4,882,912	14.5
平成30年度	4,687,186	14.6
平成29年度	3,916,341	12.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	123.1
健全化法上の資金不足額（千円）	4,882,912
健全化法上の資金不足比率（%）	14.5
地財法上の資金不足額（千円）	4,882,912
地財法上の資金不足比率（%）	14.5

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	
				病院名	新庄病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,554 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	452	65.4	67.4	69.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	454	65.1	67.1	69.6
平均在院日数(一般病床のみ)		15.0	15.6	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,123,891	
決算規模(千円)	580,058,666	
標準財政規模(千円)	322,853,731	
財政力指数	0.37352	
経常収支比率(%)	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.9
	将来負担比率(%)	246.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.6
修正医業収益(千円)	7,356,163

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,772,943			
1 経常収益	8,770,863			
(1) 医業収益	7,796,890			
入院収益	4,887,466			
外来収益	2,216,210			
診療収入計	7,103,676			
その他医業収益	693,214			
(うち他会計負担金)	440,727			
(2) 医業外収益	973,973			
(うち国・都道府県補助金)	47,420			
(うち他会計補助・負担金)	646,337			
(うち長期前受金戻入)	255,476			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,080			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,857,588			
2 経常費用	8,846,759			
(1) 医業費用	8,589,378			
職員給与費	4,876,461	62.5	55.7	54.0
材料費	1,639,295	21.0	24.7	26.9
(うち薬品費)	787,672	10.1	13.3	14.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	793,725	10.2	11.0	12.2
減価償却費	401,207	5.1	9.0	7.9
経費	1,571,986	20.2	23.3	19.2
(うち委託料)	356,070	4.6	11.5	9.3
研究研修費	53,248			
資産減耗費	47,181			
(2) 医業外費用	257,381			
(うち支払利息)	1,975	-	1.4	1.3
(3) 特別損失	10,829			
損益				
経常損益	-75,896			
純損益	-84,645			
累積欠損金	8,694,524			
経常収支比率	99.1		97.7	98.8
医業収支比率	90.8		88.1	92.0
他会計繰入金対経常収益比率	12.4		12.3	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	13.9		14.5	11.1
他会計繰入金対総収益比率	12.4		12.4	9.9
実質収益対経常費用比率	86.9		85.7	89.1

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,467,534
1 固定資産	33,420,261
(1) 有形固定資産	32,009,766
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,399,311
2 流動資産	6,047,273
(1) 現金及び預金	440,087
(2) 未収金及び未収収益	5,517,477
(3) 貸倒引当金()	35,563
(4) 貯蔵品	125,253
3 繰延資産	-
負債合計	56,875,942
1 固定負債	39,074,893
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,857,752
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,134,291
(6) 引当金	12,073,399
(7) リース債務	9,451
2 流動負債	14,376,771
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,446,586
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,317,688
(6) リース債務	16,959
(7) 一時借入金	5,600,000
(8) 未払金及び未払費用	3,738,099
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,424,278
(1) 長期前受金	30,194,775
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,770,497
資本合計	-17,408,408
1 資本金	23,862,744
2 剰余金	-41,271,152
(1) 資本剰余金	79,438
(2) 利益剰余金	-41,350,590
負債・資本合計	39,467,534
不良債務	4,882,912
実質資金不足額	4,882,912
資本不足額()	17,408,408
資本不足額(繰延収益控除後)()	13,984,130

備考：
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,142,103	1,087,064
資本勘定繰入	241,914	296,006
計	1,384,017	1,383,070

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	4,882,912	14.5
平成30年度	4,687,186	14.6
平成29年度	3,916,341	12.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	123.1
健全化法上の資金不足額(千円)	4,882,912
健全化法上の資金不足比率(%)	14.5
地財法上の資金不足額(千円)	4,882,912
地財法上の資金不足比率(%)	14.5

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	
				病院名	河北病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,981 m ²	指定病院の状況	救臨感 輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	180	51.9	68.8	76.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	1.8
計	186	50.2	66.5	73.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	17.7	17.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,123,891	
決算規模(千円)	580,058,666	
標準財政規模(千円)	322,853,731	
財政力指数	0.37352	
経常収支比率(%)	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.9
	将来負担比率(%)	246.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	57.6
修正医業収益(千円)	2,335,853

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,393,735			
1 経常収益	3,384,967			
(1) 医業収益	2,775,427			
入院収益	1,350,198			
外来収益	934,807			
診療収入計	2,285,005			
その他医業収益	490,422			
(うち他会計負担金)	439,574			
(2) 医業外収益	609,540			
(うち国・都道府県補助金)	11,202			
(うち他会計補助・負担金)	336,560			
(うち長期前受金戻入)	258,377			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,768			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,181,518			
2 経常費用	4,174,552			
(1) 医業費用	4,055,893			
職員給与費	2,116,211	76.2	55.7	61.3
材料費	380,137	13.7	24.7	17.6
(うち薬品費)	198,988	7.2	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	181,018	6.5	11.0	8.2
減価償却費	424,735	15.3	9.0	10.2
経費	1,092,732	39.4	23.3	30.5
(うち委託料)	318,415	11.5	11.5	13.0
研究研修費	22,675			
資産減耗費	19,403			
(2) 医業外費用	118,659			
(うち支払利息)	3,231	0.1	1.4	1.6
(3) 特別損失	6,966			
損益				
経常損益	-789,585			
純損益	-787,783			
累積欠損金	13,366,985			
経常収支比率	81.1		97.7	96.5
医業収支比率	68.4		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	22.9		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	28.0		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	22.9		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	62.5		85.7	80.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,467,534
1 固定資産	33,420,261
(1) 有形固定資産	32,009,766
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,399,311
2 流動資産	6,047,273
(1) 現金及び預金	440,087
(2) 未収金及び未収収益	5,517,477
(3) 貸倒引当金()	35,563
(4) 貯蔵品	125,253
3 繰延資産	-
負債合計	56,875,942
1 固定負債	39,074,893
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,857,752
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,134,291
(6) 引当金	12,073,399
(7) リース債務	9,451
2 流動負債	14,376,771
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,446,586
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,317,688
(6) リース債務	16,959
(7) 一時借入金	5,600,000
(8) 未払金及び未払費用	3,738,099
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,424,278
(1) 長期前受金	30,194,775
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,770,497
資本合計	-17,408,408
1 資本金	23,862,744
2 剰余金	-41,271,152
(1) 資本金剰余金	79,438
(2) 利益剰余金	-41,350,590
負債・資本合計	39,467,534
不良債務	4,882,912
実質資金不足額	4,882,912
資金不足額()	17,408,408
資本不足額(繰延収益控除後)()	13,984,130

備考:
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	830,149	776,134
資本勘定繰入	96,915	130,615
計	927,064	906,749

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	4,882,912	14.5
平成30年度	4,687,186	14.6
平成29年度	3,916,341	12.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	123.1
健全化法上の資金不足額(千円)	4,882,912
健全化法上の資金不足比率(%)	14.5
地財法上の資金不足額(千円)	4,882,912
地財法上の資金不足比率(%)	14.5

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
 占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)		都道府県名	山形県
		市町村・組合名	
		病院名	こころの医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,909 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	214	91.2	92.2	89.6
感染症	-	-	-	-
計	214	91.2	92.2	89.6
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,123,891	
決算規模(千円)	580,058,666	
標準財政規模(千円)	322,853,731	
財政力指数	0.37352	
経常収支比率(%)	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.9
	将来負担比率(%)	246.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,123,344			
1 経常収益	3,117,619			
(1) 医業収益	2,084,808			
入院収益	1,683,539			
外来収益	312,436			
診療収入計	1,995,975			
その他医業収益	88,833			
(うち他会計負担金)	75,846			
(2) 医業外収益	1,032,811			
(うち国・都道府県補助金)	25,409			
(うち他会計補助・負担金)	809,733			
(うち長期前受金戻入)	193,036			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,725			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,127,435			
2 経常費用	3,124,248			
(1) 医業費用	3,011,746			
職員給与費	2,177,826	104.5	55.7	98.9
材料費	203,310	9.8	24.7	8.8
(うち薬品費)	131,203	6.3	13.3	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,105	0.9	11.0	1.1
減価償却費	288,409	13.8	9.0	12.7
経費	319,586	15.3	23.3	34.6
(うち委託料)	87,018	4.2	11.5	17.1
研究研修費	22,319			
資産減耗費	296			
(2) 医業外費用	112,502			
(うち支払利息)	52,166	2.5	1.4	2.9
(3) 特別損失	3,187			
損益				
経常損益	-6,629			
純損益	-4,091			
累積欠損金	3,033,636			
経常収支比率	99.8		97.7	98.9
医業収支比率	69.2		88.1	64.2
他会計繰入金対経常収益比率	28.4		12.3	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	42.5		14.5	56.2
他会計繰入金対総収益比率	28.4		12.4	34.4
実質収益対経常費用比率	71.4		85.7	64.3

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,467,534
1 固定資産	33,420,261
(1) 有形固定資産	32,009,766
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,399,311
2 流動資産	6,047,273
(1) 現金及び預金	440,087
(2) 未収金及び未収収益	5,517,477
(3) 貸倒引当金()	35,563
(4) 貯蔵品	125,253
3 繰延資産	-
負債合計	56,875,942
1 固定負債	39,074,893
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,857,752
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,134,291
(6) 引当金	12,073,399
(7) リース債務	9,451
2 流動負債	14,376,771
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,446,586
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,317,688
(6) リース債務	16,959
(7) 一時借入金	5,600,000
(8) 未払金及び未払費用	3,738,099
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,424,278
(1) 長期前受金	30,194,775
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,770,497
資本合計	-17,408,408
1 資本金	23,862,744
2 剰余金	-41,271,152
(1) 資本剰余金	79,438
(2) 利益剰余金	-41,350,590
負債・資本合計	39,467,534
不良債務	4,882,912
実質資金不足額	4,882,912
資金不足額()	17,408,408
資本不足額(繰延収益控除後)()	13,984,130

備考:
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.7
修正医業収益(千円)	2,008,962

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	889,410	885,579
資本勘定繰入	83,753	106,431
計	973,163	992,010

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	4,882,912	14.5
平成30年度	4,687,186	14.6
平成29年度	3,916,341	12.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	123.1
健全化法上の資金不足額(千円)	4,882,912
健全化法上の資金不足比率(%)	14.5
地財法上の資金不足額(千円)	4,882,912
地財法上の資金不足比率(%)	14.5

備考:
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)		都道府県名	山形県
		市町村・組合名	
		病院名	旧日本海病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）		1,123,891
決算規模（千円）		580,058,666
標準財政規模（千円）		322,853,731
財政力指数		0.37352
経常収支比率（%）		95.7
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.9
	将来負担比率（%）	246.0

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	113,504			
1 経常収益	113,504			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	113,504			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	75,669			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	113,504			
2 経常費用	113,504			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.7	54.0
材料費	-	-	24.7	26.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	14.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	12.2
減価償却費	-	-	9.0	7.9
経費	-	-	23.3	19.2
(うち委託料)	-	-	11.5	9.3
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	113,504			
(うち支払利息)	113,504	-	1.4	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.7	98.8
医業収支比率	-		88.1	92.0
他会計繰入金対経常収益比率	66.7		12.3	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	11.1
他会計繰入金対総収益比率	66.7		12.4	9.9
実質収益対経常費用比率	33.3		85.7	89.1

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収益（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	75,669	75,669
資本勘定繰入	418,557	418,557
計	494,226	494,226

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和元年度	4,882,912	14.5
平成30年度	4,687,186	14.6
平成29年度	3,916,341	12.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	123.1
健全化法上の資金不足額（千円）	4,882,912
健全化法上の資金不足比率（%）	14.5
地財法上の資金不足額（千円）	4,882,912
地財法上の資金不足比率（%）	14.5

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	山形市
				病院名	市立病院済生館
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	41,950 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地		
診療科数	31	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	528	76.0	76.5	79.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	528	76.0	76.5	79.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	11.9	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	253,832	
決算規模(千円)	98,187,145	
標準財政規模(千円)	51,968,178	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	91.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	88.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.9
修正医業収益(千円)	10,954,112

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,090,775			
1 経常収益	12,090,775			
(1) 医業収益	11,267,840			
入院収益	7,787,358			
外来収益	2,894,215			
診療収入計	10,681,573			
その他医業収益	586,267			
(うち他会計負担金)	313,728			
(2) 医業外収益	822,935			
(うち国・都道府県補助金)	20,755			
(うち他会計補助・負担金)	667,406			
(うち長期前受金戻入)	43,506			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,123,132			
2 経常費用	12,110,794			
(1) 医業費用	11,922,766			
職員給与費	6,399,720	56.8	55.7	49.1
材料費	2,543,547	22.6	24.7	29.1
(うち薬品費)	1,258,282	11.2	13.3	16.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,285,265	11.4	11.0	12.7
減価償却費	696,670	6.2	9.0	8.4
経費	2,197,607	19.5	23.3	20.7
(うち委託料)	1,042,546	9.3	11.5	11.6
研究研修費	56,542			
資産減耗費	28,680			
(2) 医業外費用	188,028			
(うち支払利息)	51,697	0.5	1.4	1.2
(3) 特別損失	12,338			
損益				
経常損益	-20,019			
純損益	-32,357			
累積欠損金	333,094			
経常収支比率	99.8		97.7	98.8
医業収支比率	94.5		88.1	92.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		12.3	9.0
他会計繰入金対医業収益比率	8.7		14.5	10.1
他会計繰入金対総収益比率	8.1		12.4	8.9
実質収益対経常費用比率	91.7		85.7	89.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,341,922
1 固定資産	13,430,529
(1) 有形固定資産	10,135,487
(2) 無形固定資産	61,812
(3) 投資その他の資産	3,233,230
2 流動資産	4,911,393
(1) 現金及び預金	3,033,732
(2) 未収金及び未収収益	1,868,449
(3) 貸倒引当金()	33,299
(4) 貯蔵品	39,359
3 繰延資産	-
負債合計	5,882,415
1 固定負債	2,978,597
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,532,825
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,422,263
(7) リース債務	23,509
2 流動負債	2,167,694
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	862,864
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	382,577
(6) リース債務	26,373
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	842,986
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	736,124
(1) 長期前受金	2,916,053
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,179,929
資本合計	12,459,507
1 資本金	10,439,546
2 剰余金	2,019,961
(1) 資本金剰余金	444,710
(2) 利益剰余金	1,575,251
負債・資本合計	18,341,922
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,051,581	981,134
資本勘定繰入	714,464	23,937
計	1,766,045	1,005,071

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	米沢市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,398 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	37	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	322	73.2	74.9	78.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	322	73.2	74.9	78.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	14.1	16.3

設立団体の状況		
人口(人)	85,953	
決算規模(千円)	38,464,002	
標準財政規模(千円)	19,779,114	
財政力指数	0.58	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	43.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.3
修正医業収益(千円)	6,553,847

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,538,907			
1 経常収益	7,538,907			
(1) 医業収益	6,816,152			
入院収益	4,408,752			
外来収益	1,972,434			
診療収入計	6,381,186			
その他医業収益	434,966			
(うち他会計負担金)	262,305			
(2) 医業外収益	722,755			
(うち国・都道府県補助金)	17,483			
(うち他会計補助・負担金)	504,579			
(うち長期前受金戻入)	149,554			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,604,187			
2 経常費用	7,591,616			
(1) 医業費用	7,342,305			
職員給与費	4,415,687	64.8	55.7	57.0
材料費	1,261,093	18.5	24.7	24.5
(うち薬品費)	624,932	9.2	13.3	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	629,834	9.2	11.0	11.3
減価償却費	374,645	5.5	9.0	9.3
経費	1,259,293	18.5	23.3	22.1
(うち委託料)	699,816	10.3	11.5	11.1
研究研修費	26,025			
資産減耗費	5,562			
(2) 医業外費用	249,311			
(うち支払利息)	671	-	1.4	1.4
(3) 特別損失	12,571			
損益				
経常損益	-52,709			
純損益	-65,280			
累積欠損金	9,691,713			
経常収支比率	99.3		97.7	96.4
医業収支比率	92.8		88.1	88.1
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	11.3		14.5	13.3
他会計繰入金対総収益比率	10.2		12.4	11.5
実質収益対経常費用比率	89.2		85.7	85.3

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,175,658
1 固定資産	2,996,618
(1) 有形固定資産	2,962,718
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	33,900
2 流動資産	1,179,040
(1) 現金及び預金	31,551
(2) 未収金及び未収収益	1,108,916
(3) 貸倒引当金()	1,137
(4) 貯蔵品	39,502
3 繰延資産	-
負債合計	4,298,970
1 固定負債	3,135,760
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	457,169
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,616,771
(7) リース債務	61,820
2 流動負債	983,824
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	188,716
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	260,424
(6) リース債務	22,433
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	438,982
(9) 前受金及び前受収益	43
3 繰延収益	179,386
(1) 長期前受金	1,978,872
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,799,486
資本合計	-123,312
1 資本金	9,532,177
2 剰余金	-9,655,489
(1) 資本金剰余金	36,224
(2) 利益剰余金	-9,691,713
負債・資本合計	4,175,658
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	123,312
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	795,200	766,884
資本勘定繰入	205,611	178,075
計	1,000,811	944,959

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	142.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	鶴岡市
				病院名	荘内病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	39,822 m ²	指定病院の状況	救臨 災地		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	521	75.4	81.7	83.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	521	75.4	81.7	83.5
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	14.2	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	129,652	
決算規模(千円)	74,265,675	
標準財政規模(千円)	38,443,868	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	92.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	54.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.2
修正医業収益(千円)	10,380,614

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,331,457			
1 経常収益	12,331,457			
(1) 医業収益	10,588,527			
入院収益	7,591,447			
外来収益	2,473,993			
診療収入計	10,065,440			
その他医業収益	523,087			
(うち他会計負担金)	207,913			
(2) 医業外収益	1,742,930			
(うち国・都道府県補助金)	42,641			
(うち他会計補助・負担金)	806,622			
(うち長期前受金戻入)	811,679			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,580,117			
2 経常費用	12,580,117			
(1) 医業費用	11,906,623			
職員給与費	6,199,337	58.5	55.7	49.1
材料費	2,124,749	20.1	24.7	29.1
(うち薬品費)	1,016,580	9.6	13.3	16.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,108,169	10.5	11.0	12.7
減価償却費	1,244,868	11.8	9.0	8.4
経費	2,101,629	19.8	23.3	20.7
(うち委託料)	1,108,495	10.5	11.5	11.6
研究研修費	206,625			
資産減耗費	29,415			
(2) 医業外費用	673,494			
(うち支払利息)	182,772	1.7	1.4	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-248,660			
純損益	-248,660			
累積欠損金	12,396,050			
経常収支比率	98.0		97.7	98.8
医業収支比率	88.9		88.1	92.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		12.3	9.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.6		14.5	10.1
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.4	8.9
実質収益対経常費用比率	90.0		85.7	89.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,478,917
1 固定資産	13,489,050
(1) 有形固定資産	13,348,602
(2) 無形固定資産	2,346
(3) 投資その他の資産	138,102
2 流動資産	2,989,867
(1) 現金及び預金	830,575
(2) 未収金及び未収収益	2,060,263
(3) 貸倒引当金()	94,197
(4) 貯蔵品	193,226
3 繰延資産	-
負債合計	17,951,155
1 固定負債	14,364,405
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,881,329
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,482,714
(7) リース債務	362
2 流動負債	2,798,825
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,249,625
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	413,210
(6) リース債務	870
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,084,073
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	787,925
(1) 長期前受金	6,780,967
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,993,042
資本合計	-1,472,238
1 資本金	10,803,101
2 剰余金	-12,275,339
(1) 資本剰余金	621,453
(2) 利益剰余金	-12,896,792
負債・資本合計	16,478,917
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	1,472,238
資本不足額(繰延収益控除後)()	684,313

備考：
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,140,350	1,014,535
資本勘定繰入	824,112	811,753
計	1,964,462	1,826,288

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	108.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	鶴岡市
				病院名	湯田川温泉リハビリテーション病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,875 m ²	指定病院の状況			
診療科数	3	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	-	-	-	-
療養	120	86.1	88.5	89.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	86.1	88.5	89.4
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	129,652	
決算規模(千円)	74,265,675	
標準財政規模(千円)	38,443,868	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	92.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	54.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	97.2
修正医業収益(千円)	1,286,608

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,364,906			
1 経常収益	1,360,721			
(1) 医業収益	1,286,608			
入院収益	1,177,123			
外来収益	94,380			
診療収入計	1,271,503			
その他医業収益	15,105			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	74,113			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	27,176			
(うち長期前受金戻入)	45,762			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,185			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,376,956			
2 経常費用	1,376,956			
(1) 医業費用	1,323,745			
職員給与費	12,282	1.0	55.7	61.3
材料費	-	-	24.7	17.6
(うち薬品費)	-	-	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	8.2
減価償却費	43,935	3.4	9.0	10.2
経費	1,262,372	98.1	23.3	30.5
(うち委託料)	1,259,385	97.9	11.5	13.0
研究研修費	-			
資産減耗費	5,156			
(2) 医業外費用	53,211			
(うち支払利息)	5,506	0.4	1.4	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-16,235			
純損益	-12,050			
累積欠損金	500,742			
経常収支比率	98.8		97.7	96.5
医業収支比率	97.2		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	2.0		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	2.1		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	2.0		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	96.8		85.7	80.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,478,917
1 固定資産	13,489,050
(1) 有形固定資産	13,348,602
(2) 無形固定資産	2,346
(3) 投資その他の資産	138,102
2 流動資産	2,989,867
(1) 現金及び預金	830,575
(2) 未収金及び未収収益	2,060,263
(3) 貸倒引当金()	94,197
(4) 貯蔵品	193,226
3 繰延資産	-
負債合計	17,951,155
1 固定負債	14,364,405
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,881,329
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,482,714
(7) リース債務	362
2 流動負債	2,798,825
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,249,625
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	413,210
(6) リース債務	870
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,084,073
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	787,925
(1) 長期前受金	6,780,967
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,993,042
資本合計	-1,472,238
1 資本金	10,803,101
2 剰余金	-12,275,339
(1) 資本剰余金	621,453
(2) 利益剰余金	-12,896,792
負債・資本合計	16,478,917
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,472,238
資本不足額(繰延収益控除後)()	684,313

備考:
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	25,256	27,176
資本勘定繰入	22,257	39,013
計	47,513	66,189

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	108.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)		都道府県名	山形県
		市町村・組合名	酒田市
		病院名	八幡病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	-	-	-	48.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	48.4
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	21.7

設立団体の状況		
人口(人)		106,244
決算規模(千円)		55,128,173
標準財政規模(千円)		28,927,471
財政力指数		0.49
経常収支比率(%)		97.0
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	38.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,778			
1 経常収益	2,778			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,778			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,778			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,778			
2 経常費用	2,778			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.7	80.8
材料費	-	-	24.7	13.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	8.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	4.9
減価償却費	-	-	9.0	12.9
経費	-	-	23.3	47.4
(うち委託料)	-	-	11.5	20.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	2,778			
(うち支払利息)	2,778	-	1.4	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.7	96.7
医業収支比率	-		88.1	63.9
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	54.2
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	34.7
実質収益対経常費用比率	-		85.7	64.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,389	2,778
資本勘定繰入	7,862	15,723
計	9,251	18,501

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)		都道府県名	山形県
		市町村・組合名	寒河江市
		病院名	市立病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,569 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	56	81.5	75.2	65.7
療養	42	91.8	72.9	69.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	85.9	74.6	66.6
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	18.7	20.4

設立団体の状況		
人口(人)	41,256	
決算規模(千円)	22,839,144	
標準財政規模(千円)	9,997,303	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.7
	将来負担比率(%)	19.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.9
修正医業収益(千円)	1,346,893

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,916,388			
1 経常収益	1,916,388			
(1) 医業収益	1,461,893			
入院収益	924,863			
外来収益	403,460			
診療収入計	1,328,323			
その他医業収益	133,570			
(うち他会計負担金)	115,000			
(2) 医業外収益	454,495			
(うち国・都道府県補助金)	8,075			
(うち他会計補助・負担金)	413,000			
(うち長期前受金戻入)	22,675			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,923,459			
2 経常費用	1,923,459			
(1) 医業費用	1,873,971			
職員給与費	1,162,206	79.5	55.7	72.6
材料費	158,509	10.8	24.7	15.8
(うち薬品費)	50,531	3.5	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	106,208	7.3	11.0	5.6
減価償却費	104,717	7.2	9.0	11.1
経費	438,494	30.0	23.3	31.9
(うち委託料)	195,699	13.4	11.5	13.0
研究研修費	5,753			
資産減耗費	4,292			
(2) 医業外費用	49,488			
(うち支払利息)	1,009	0.1	1.4	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-7,071			
純損益	-7,071			
累積欠損金	57,039			
経常収支比率	99.6		97.7	97.4
医業収支比率	78.0		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	27.6		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	36.1		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	27.6		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	72.2		85.7	74.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,625,967
1 固定資産	1,344,831
(1) 有形固定資産	1,314,459
(2) 無形固定資産	51
(3) 投資その他の資産	30,321
2 流動資産	281,136
(1) 現金及び預金	63,244
(2) 未収金及び未収収益	211,427
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,465
3 繰延資産	-
負債合計	710,693
1 固定負債	353,776
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	353,776
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	251,923
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	111,260
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	82,740
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	57,923
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	104,994
(1) 長期前受金	232,109
(2) 長期前受金収益化累計額()	127,115
資本合計	915,274
1 資本金	934,253
2 剰余金	-18,979
(1) 資本金剰余金	38,060
(2) 利益剰余金	-57,039
負債・資本合計	1,625,967
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	316,000	528,000
資本勘定繰入	62,000	62,000
計	378,000	590,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	天童市
				病院名	天童市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	7,683 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	8	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	54	81.7	79.1	70.1
療養	30	85.7	82.8	66.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	84	83.2	80.4	68.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	15.1	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	62,194	
決算規模(千円)	25,960,128	
標準財政規模(千円)	13,551,373	
財政力指数	0.70	
経常収支比率(%)	89.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.4
修正医業収益(千円)	1,399,333

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,878,586			
1 経常収益	1,878,586			
(1) 医業収益	1,459,379			
入院収益	730,117			
外来収益	503,856			
診療収入計	1,233,973			
その他医業収益	225,406			
(うち他会計負担金)	60,046			
(2) 医業外収益	419,207			
(うち国・都道府県補助金)	143			
(うち他会計補助・負担金)	272,745			
(うち長期前受金戻入)	144,729			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,772,094			
2 経常費用	1,772,094			
(1) 医業費用	1,678,830			
職員給与費	844,469	57.9	55.7	72.6
材料費	248,428	17.0	24.7	15.8
(うち薬品費)	197,661	13.5	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,506	3.5	11.0	5.6
減価償却費	144,729	9.9	9.0	11.1
経費	439,249	30.1	23.3	31.9
(うち委託料)	195,517	13.4	11.5	13.0
研究研修費	1,945			
資産減耗費	10			
(2) 医業外費用	93,264			
(うち支払利息)	49,045	3.4	1.4	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	106,492			
純損益	106,492			
累積欠損金	137,116			
経常収支比率	106.0		97.7	97.4
医業収支比率	86.9		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	17.7		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	22.8		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	17.7		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	87.2		85.7	74.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,568,169
1 固定資産	1,964,568
(1) 有形固定資産	1,964,568
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	603,601
(1) 現金及び預金	384,707
(2) 未収金及び未収収益	211,543
(3) 貸倒引当金()	3,384
(4) 貯蔵品	9,577
3 繰延資産	-
負債合計	2,534,843
1 固定負債	2,171,890
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,144,895
(2) その他の企業債	7,195
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	19,800
2 流動負債	336,606
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	126,581
(2) その他の企業債	4,089
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	46,855
(6) リース債務	3,600
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	140,495
(9) 前受金及び前受収益	14,986
3 繰延収益	26,347
(1) 長期前受金	808,787
(2) 長期前受金収益化累計額()	782,440
資本合計	33,326
1 資本金	11,147
2 剰余金	22,179
(1) 資本金剰余金	159,295
(2) 利益剰余金	-137,116
負債・資本合計	2,568,169
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	238,946	332,791
資本勘定繰入	91,030	176,841
計	329,976	509,632

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	西川町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,439 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	4	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	43	43.6	40.5	42.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	43	43.6	40.5	42.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	11.9	12.6

設立団体の状況		
人口(人)	5,636	
決算規模(千円)	4,869,684	
標準財政規模(千円)	3,098,602	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	6.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	684,648			
1 経常収益	684,648			
(1) 医業収益	432,805			
入院収益	164,005			
外来収益	172,573			
診療収入計	336,578			
その他医業収益	96,227			
(うち他会計負担金)	46,189			
(2) 医業外収益	251,843			
(うち国・都道府県補助金)	4,146			
(うち他会計補助・負担金)	220,811			
(うち長期前受金戻入)	12,530			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	700,970			
2 経常費用	700,970			
(1) 医業費用	682,119			
職員給与費	401,515	92.8	55.7	80.8
材料費	56,245	13.0	24.7	13.8
(うち薬品費)	24,101	5.6	13.3	8.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,250	6.1	11.0	4.9
減価償却費	64,448	14.9	9.0	12.9
経費	157,165	36.3	23.3	47.4
(うち委託料)	55,591	12.8	11.5	20.7
研究研修費	1,264			
資産減耗費	1,482			
(2) 医業外費用	18,851			
(うち支払利息)	2,749	0.6	1.4	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-16,322			
純損益	-16,322			
累積欠損金	28,500			
経常収支比率	97.7		97.7	96.7
医業収支比率	63.5		88.1	63.9
他会計繰入金対経常収益比率	39.0		12.3	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	61.7		14.5	54.2
他会計繰入金対総収益比率	39.0		12.4	34.7
実質収益対経常費用比率	59.6		85.7	64.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,071,159
1 固定資産	671,764
(1) 有形固定資産	663,531
(2) 無形固定資産	249
(3) 投資その他の資産	7,984
2 流動資産	399,395
(1) 現金及び預金	228,800
(2) 未収金及び未収収益	165,598
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,997
3 繰延資産	-
負債合計	195,004
1 固定負債	68,654
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	68,654
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	66,004
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,664
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	22,500
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,707
(9) 前受金及び前受収益	3,133
3 繰延収益	60,346
(1) 長期前受金	180,289
(2) 長期前受金収益化累計額()	119,943
資本合計	876,155
1 資本金	903,191
2 剰余金	-27,036
(1) 資本剰余金	1,325
(2) 利益剰余金	-28,361
負債・資本合計	1,071,159
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	56.7
修正医業収益(千円)	386,616

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	267,000	267,000
資本勘定繰入	9,501	3,000
計	276,501	270,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	朝日町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,017 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	4	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	50	42.3	38.6	34.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	42.3	38.6	34.4
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	14.9	20.9

設立団体の状況		
人口(人)	7,119	
決算規模(千円)	5,563,526	
標準財政規模(千円)	3,141,800	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	98.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.3
修正医業収益(千円)	432,945

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	723,850			
1 経常収益	723,800			
(1) 医業収益	470,936			
入院収益	217,387			
外来収益	195,198			
診療収入計	412,585			
その他医業収益	58,351			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	252,864			
(うち国・都道府県補助金)	4,079			
(うち他会計補助・負担金)	241,317			
(うち長期前受金戻入)	2,649			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	50			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	729,752			
2 経常費用	729,744			
(1) 医業費用	706,636			
職員給与費	405,972	86.2	55.7	72.6
材料費	62,415	13.3	24.7	15.8
(うち薬品費)	30,554	6.5	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,764	5.5	11.0	5.6
減価償却費	46,639	9.9	9.0	11.1
経費	188,676	40.1	23.3	31.9
(うち委託料)	59,507	12.6	11.5	13.0
研究研修費	1,288			
資産減耗費	1,646			
(2) 医業外費用	23,108			
(うち支払利息)	7,429	1.6	1.4	1.7
(3) 特別損失	8			
損益				
経常損益	-5,944			
純損益	-5,902			
累積欠損金	613,414			
経常収支比率	99.2		97.7	97.4
医業収支比率	66.6		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	38.6		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	59.3		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	38.6		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	60.9		85.7	74.2

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,023,369
1 固定資産	695,514
(1) 有形固定資産	694,985
(2) 無形固定資産	529
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	327,855
(1) 現金及び預金	145,785
(2) 未収金及び未収収益	178,091
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,979
3 繰延資産	-
負債合計	577,804
1 固定負債	439,938
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	439,938
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	39,788
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,200
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	12,588
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	98,078
(1) 長期前受金	291,364
(2) 長期前受金収益化累計額()	193,286
資本合計	445,565
1 資本金	881,284
2 剰余金	-435,719
(1) 資本金剰余金	250
(2) 利益剰余金	-435,969
負債・資本合計	1,023,369
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	252,250	279,308
資本勘定繰入	32,641	16,244
計	284,891	295,552

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	130.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	最上町
				病院名	町立最上病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,406 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	60	91.2	86.7	81.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	91.2	86.7	88.1
平均在院日数(一般病床のみ)		56.0	44.0	38.0

設立団体の状況		
人口(人)	8,902	
決算規模(千円)	6,799,643	
標準財政規模(千円)	3,696,882	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	90.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	54.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,072,717			
1 経常収益	1,072,717			
(1) 医業収益	652,264			
入院収益	381,063			
外来収益	168,452			
診療収入計	549,515			
その他医業収益	102,749			
(うち他会計負担金)	36,597			
(2) 医業外収益	420,453			
(うち国・都道府県補助金)	6,335			
(うち他会計補助・負担金)	382,568			
(うち長期前受金戻入)	15,489			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,014,476			
2 経常費用	1,014,476			
(1) 医業費用	990,971			
職員給与費	502,653	77.1	55.7	72.6
材料費	84,261	12.9	24.7	15.8
(うち薬品費)	49,994	7.7	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,295	5.1	11.0	5.6
減価償却費	94,023	14.4	9.0	11.1
経費	308,862	47.4	23.3	31.9
(うち委託料)	105,069	16.1	11.5	13.0
研究研修費	1,172			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	23,505			
(うち支払利息)	17,885	2.7	1.4	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	58,241			
純損益	58,241			
累積欠損金	39,071			
経常収支比率	105.7		97.7	97.4
医業収支比率	65.8		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	39.1		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	64.3		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	39.1		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	64.4		85.7	74.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,662,906
1 固定資産	1,469,770
(1) 有形固定資産	1,469,262
(2) 無形固定資産	508
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	193,136
(1) 現金及び預金	61,233
(2) 未収金及び未収収益	127,899
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,004
3 繰延資産	-
負債合計	746,281
1 固定負債	457,041
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	457,041
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	190,420
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	127,051
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,533
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,958
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	98,820
(1) 長期前受金	285,482
(2) 長期前受金収益化累計額()	186,662
資本合計	916,625
1 資本金	936,771
2 剰余金	-20,146
(1) 資本金剰余金	18,925
(2) 利益剰余金	-39,071
負債・資本合計	1,662,906
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	62.1
修正医業収益(千円)	615,667

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	412,321	419,165
資本勘定繰入	78,371	-
計	490,692	419,165

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	真室川町
				病院名	町立真室川病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,563 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	3	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	55	80.0	84.8	81.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	80.0	84.8	81.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	18.7	17.1

設立団体の状況		
人口(人)	8,137	
決算規模(千円)	5,716,179	
標準財政規模(千円)	3,572,153	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	12.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	70.4
修正医業収益(千円)	685,811

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,027,622			
1 経常収益	1,027,622			
(1) 医業収益	739,855			
入院収益	402,976			
外来収益	252,869			
診療収入計	655,845			
その他医業収益	84,010			
(うち他会計負担金)	54,044			
(2) 医業外収益	287,767			
(うち国・都道府県補助金)	5,935			
(うち他会計補助・負担金)	259,980			
(うち長期前受金戻入)	11,473			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,023,380			
2 経常費用	1,023,072			
(1) 医業費用	974,173			
職員給与費	463,109	62.6	55.7	72.6
材料費	95,373	12.9	24.7	15.8
(うち薬品費)	65,506	8.9	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,867	4.0	11.0	5.6
減価償却費	51,986	7.0	9.0	11.1
経費	352,408	47.6	23.3	31.9
(うち委託料)	126,886	17.2	11.5	13.0
研究研修費	2,240			
資産減耗費	9,057			
(2) 医業外費用	48,899			
(うち支払利息)	7,319	1.0	1.4	1.7
(3) 特別損失	308			
損益				
経常損益	4,550			
純損益	4,242			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		97.7	97.4
医業収支比率	75.9		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	30.6		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	42.4		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	30.6		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	69.8		85.7	74.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,573,100
1 固定資産	2,100,171
(1) 有形固定資産	2,100,171
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	472,929
(1) 現金及び預金	194,154
(2) 未収金及び未収収益	257,645
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	21,130
3 繰延資産	-
負債合計	1,002,922
1 固定負債	550,267
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	550,267
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	273,524
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,848
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,070
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	178,057
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	179,131
(1) 長期前受金	241,986
(2) 長期前受金収益化累計額()	62,855
資本合計	1,570,178
1 資本金	1,492,855
2 剰余金	77,323
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	77,323
負債・資本合計	2,573,100
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	305,126	314,024
資本勘定繰入	43,069	3,702
計	348,195	317,726

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	高畠町
				病院名	公立高畠病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,305 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	9	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	89	96.4	96.6	98.6
療養	41	92.4	94.5	92.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	95.1	95.9	96.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	13.6	15.1

設立団体の状況		
人口(人)	23,882	
決算規模(千円)	10,790,182	
標準財政規模(千円)	6,704,018	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	92.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.9
	将来負担比率(%)	120.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,499,301			
1 経常収益	2,498,007			
(1) 医業収益	2,230,281			
入院収益	1,389,243			
外来収益	565,504			
診療収入計	1,954,747			
その他医業収益	275,534			
(うち他会計負担金)	122,322			
(2) 医業外収益	267,726			
(うち国・都道府県補助金)	9,576			
(うち他会計補助・負担金)	207,731			
(うち長期前受金戻入)	47,616			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,294			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,445,904			
2 経常費用	2,435,847			
(1) 医業費用	2,319,864			
職員給与費	1,348,216	60.5	55.7	61.3
材料費	154,366	6.9	24.7	17.6
(うち薬品費)	90,556	4.1	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	63,810	2.9	11.0	8.2
減価償却費	149,578	6.7	9.0	10.2
経費	663,419	29.7	23.3	30.5
(うち委託料)	244,779	11.0	11.5	13.0
研究研修費	3,677			
資産減耗費	608			
(2) 医業外費用	115,983			
(うち支払利息)	55,633	2.5	1.4	1.6
(3) 特別損失	10,057			
損益				
経常損益	62,160			
純損益	53,397			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.6		97.7	96.5
医業収支比率	96.1		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	13.2		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	14.8		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	13.2		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	89.0		85.7	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,138,305
1 固定資産	2,470,744
(1) 有形固定資産	2,448,343
(2) 無形固定資産	841
(3) 投資その他の資産	21,560
2 流動資産	667,561
(1) 現金及び預金	355,129
(2) 未収金及び未収収益	309,077
(3) 貸倒引当金()	5,000
(4) 貯蔵品	7,828
3 繰延資産	-
負債合計	2,372,845
1 固定負債	1,609,660
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,609,660
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	481,988
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	314,562
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	100,847
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	54,320
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	281,197
(1) 長期前受金	500,663
(2) 長期前受金収益化累計額()	219,466
資本合計	765,460
1 資本金	355,651
2 剰余金	409,809
(1) 資本金剰余金	3,620
(2) 利益剰余金	406,189
負債・資本合計	3,138,305
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.9
修正医業収益(千円)	2,107,959

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	323,218	330,053
資本勘定繰入	180,244	216,266
計	503,462	546,319

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	小国町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,613 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	55	53.4	65.1	70.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	53.4	65.1	70.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	22.3	22.0

設立団体の状況		
人口(人)	7,868	
決算規模(千円)	6,236,651	
標準財政規模(千円)	4,060,888	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.8
	将来負担比率(%)	92.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	57.1
修正医業収益(千円)	591,340

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,009,124			
1 経常収益	1,009,124			
(1) 医業収益	685,217			
入院収益	287,878			
外来収益	257,892			
診療収入計	545,770			
その他医業収益	139,447			
(うち他会計負担金)	93,877			
(2) 医業外収益	323,907			
(うち国・都道府県補助金)	670			
(うち他会計補助・負担金)	286,123			
(うち長期前受金戻入)	26,416			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,089,468			
2 経常費用	1,088,633			
(1) 医業費用	1,035,072			
職員給与費	489,866	71.5	55.7	72.6
材料費	83,537	12.2	24.7	15.8
(うち薬品費)	40,700	5.9	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,000	6.0	11.0	5.6
減価償却費	85,299	12.4	9.0	11.1
経費	372,666	54.4	23.3	31.9
(うち委託料)	137,933	20.1	11.5	13.0
研究研修費	1,475			
資産減耗費	2,229			
(2) 医業外費用	53,561			
(うち支払利息)	16,800	2.5	1.4	1.7
(3) 特別損失	835			
損益				
経常損益	-79,509			
純損益	-80,344			
累積欠損金	94,857			
経常収支比率	92.7		97.7	97.4
医業収支比率	66.2		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	37.7		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	55.5		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	37.7		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	57.8		85.7	74.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,795,504
1 固定資産	1,560,635
(1) 有形固定資産	1,560,315
(2) 無形固定資産	320
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	234,869
(1) 現金及び預金	124,767
(2) 未収金及び未収収益	98,700
(3) 貸倒引当金()	1,335
(4) 貯蔵品	12,704
3 繰延資産	-
負債合計	1,389,649
1 固定負債	768,397
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	755,957
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	12,440
(7) リース債務	-
2 流動負債	162,897
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	74,311
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,773
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	50,594
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	458,355
(1) 長期前受金	1,527,956
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,069,601
資本合計	405,855
1 資本金	499,611
2 剰余金	-93,756
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-93,756
負債・資本合計	1,795,504
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	380,000	380,000
資本勘定繰入	94,542	43,500
計	474,542	423,500

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	白鷹町
	病院名	白鷹町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,363 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	70	63.5	68.3	66.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	63.5	68.3	66.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	15.1	15.2

設立団体の状況		
人口(人)	14,175	
決算規模(千円)	9,581,515	
標準財政規模(千円)	4,735,884	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	64.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.4
修正医業収益(千円)	743,657

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,027,762			
1 経常収益	1,027,762			
(1) 医業収益	792,562			
入院収益	413,928			
外来収益	247,468			
診療収入計	661,396			
その他医業収益	131,166			
(うち他会計負担金)	48,905			
(2) 医業外収益	235,200			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	221,095			
(うち長期前受金戻入)	8,183			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,129,588			
2 経常費用	1,129,588			
(1) 医業費用	1,072,095			
職員給与費	520,701	65.7	55.7	72.6
材料費	117,038	14.8	24.7	15.8
(うち薬品費)	38,133	4.8	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	65,371	8.2	11.0	5.6
減価償却費	88,321	11.1	9.0	11.1
経費	342,217	43.2	23.3	31.9
(うち委託料)	149,529	18.9	11.5	13.0
研究研修費	1,436			
資産減耗費	2,382			
(2) 医業外費用	57,493			
(うち支払利息)	18,381	2.3	1.4	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-101,826			
純損益	-101,826			
累積欠損金	412,855			
経常収支比率	91.0		97.7	97.4
医業収支比率	73.9		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	26.3		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	34.1		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	26.3		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	67.1		85.7	74.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,115,210
1 固定資産	1,962,059
(1) 有形固定資産	1,955,360
(2) 無形固定資産	419
(3) 投資その他の資産	6,280
2 流動資産	153,151
(1) 現金及び預金	20,025
(2) 未収金及び未収収益	116,846
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	15,908
3 繰延資産	-
負債合計	1,008,631
1 固定負債	726,949
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	726,949
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	175,740
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,841
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,491
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	48,772
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	105,942
(1) 長期前受金	267,717
(2) 長期前受金収益化累計額()	161,775
資本合計	1,106,579
1 資本金	1,519,434
2 剰余金	-412,855
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-412,855
負債・資本合計	2,115,210
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	270,000	270,000
資本勘定繰入	56,326	-
計	326,326	270,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	北村山公立病院組合
	病院名	北村山公立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,099 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	18	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	300床以上～400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	300	76.4	81.7	65.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	76.4	81.7	65.5
平均在院日数(一般病床のみ)		20.2	20.8	19.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.1
修正医業収益(千円)	4,573,662

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,288,826			
1 経常収益	5,288,826			
(1) 医業収益	4,865,851			
入院収益	3,112,626			
外来収益	1,288,595			
診療収入計	4,401,221			
その他医業収益	464,630			
(うち他会計負担金)	292,189			
(2) 医業外収益	422,975			
(うち国・都道府県補助金)	3,165			
(うち他会計補助・負担金)	373,855			
(うち長期前受金戻入)	29,135			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,485,685			
2 経常費用	5,485,685			
(1) 医業費用	5,252,478			
職員給与費	2,645,120	54.4	55.7	57.0
材料費	863,778	17.8	24.7	24.5
(うち薬品費)	409,985	8.4	13.3	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	453,793	9.3	11.0	11.3
減価償却費	349,214	7.2	9.0	9.3
経費	1,382,541	28.4	23.3	22.1
(うち委託料)	659,784	13.6	11.5	11.1
研究研修費	6,355			
資産減耗費	5,470			
(2) 医業外費用	233,207			
(うち支払利息)	3,769	0.1	1.4	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-196,859			
純損益	-196,859			
累積欠損金	3,506,335			
経常収支比率	96.4		97.7	96.4
医業収支比率	92.6		88.1	88.1
他会計繰入金対経常収益比率	12.6		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.7		14.5	13.3
他会計繰入金対総収益比率	12.6		12.4	11.5
実質収益対経常費用比率	84.3		85.7	85.3

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,792,973
1 固定資産	3,406,382
(1) 有形固定資産	3,306,959
(2) 無形固定資産	9,338
(3) 投資その他の資産	90,085
2 流動資産	1,386,591
(1) 現金及び預金	654,226
(2) 未収金及び未収収益	696,597
(3) 貸倒引当金()	2,039
(4) 貯蔵品	37,807
3 繰延資産	-
負債合計	2,821,292
1 固定負債	1,403,693
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,000,761
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	352,006
(7) リース債務	50,926
2 流動負債	1,238,476
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	458,034
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	184,619
(6) リース債務	17,159
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	546,019
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	179,123
(1) 長期前受金	430,363
(2) 長期前受金収益化累計額()	251,240
資本合計	1,971,681
1 資本金	5,463,433
2 剰余金	-3,491,752
(1) 資本金剰余金	14,583
(2) 利益剰余金	-3,506,335
負債・資本合計	4,792,973
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	655,096	666,044
資本勘定繰入	301,188	310,441
計	956,284	976,485

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	置賜広域病院企業団
				病院名	公立置賜総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	44,010 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	446	82.5	75.5	74.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	46	90.6	67.2	84.2
感染症	4	-	-	-
計	496	82.6	74.2	74.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	11.8	11.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.4
修正医業収益(千円)	11,968,467

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,786,272			
1 経常収益	14,095,315			
(1) 医業収益	12,218,992			
入院収益	8,245,952			
外来収益	3,388,303			
診療収入計	11,634,255			
その他医業収益	584,737			
(うち他会計負担金)	250,525			
(2) 医業外収益	1,876,323			
(うち国・都道府県補助金)	32,242			
(うち他会計補助・負担金)	963,659			
(うち長期前受金戻入)	789,191			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	690,957			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,992,895			
2 経常費用	13,922,731			
(1) 医業費用	13,239,591			
職員給与費	6,816,079	55.8	55.7	54.0
材料費	3,031,268	24.8	24.7	26.9
(うち薬品費)	1,371,520	11.2	13.3	14.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,556,736	12.7	11.0	12.2
減価償却費	939,849	7.7	9.0	7.9
経費	2,386,127	19.5	23.3	19.2
(うち委託料)	821,914	6.7	11.5	9.3
研究研修費	50,620			
資産減耗費	15,648			
(2) 医業外費用	683,140			
(うち支払利息)	219,993	1.8	1.4	1.3
(3) 特別損失	70,164			
損益				
経常損益	172,584			
純損益	793,377			
累積欠損金	2,163,587			
経常収支比率	101.2		97.7	98.8
医業収支比率	92.3		88.1	92.0
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.3	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	9.9		14.5	11.1
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.4	9.9
実質収益対経常費用比率	92.5		85.7	89.1

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,783,882
1 固定資産	16,322,728
(1) 有形固定資産	16,197,852
(2) 無形固定資産	4,218
(3) 投資その他の資産	120,658
2 流動資産	2,461,154
(1) 現金及び預金	60,379
(2) 未収金及び未収収益	2,387,552
(3) 貸倒引当金()	72,248
(4) 貯蔵品	83,024
3 繰延資産	-
負債合計	19,267,083
1 固定負債	13,401,601
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,401,601
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,938,055
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,629,666
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	469,350
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	930,000
(8) 未払金及び未払費用	908,170
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,927,427
(1) 長期前受金	24,242,098
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,314,671
資本合計	-483,201
1 資本金	140,272
2 剰余金	-623,473
(1) 資本金剰余金	1,739,889
(2) 利益剰余金	-2,363,362
負債・資本合計	18,783,882
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	483,201
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,391,685	1,214,184
資本勘定繰入	1,578,756	1,578,756
計	2,970,441	2,792,940

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	17.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	置賜広域病院企業団
				病院名	公立置賜長井病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	16,247 m ²	指定病院の状況			
診療科数	10	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	50	85.0	81.5	78.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	41.3
感染症	-	-	-	-
計	50	85.0	81.5	58.4
平均在院日数（一般病床のみ）		45.4	53.3	36.7

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	-	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	-	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	84.4
修正医業収益（千円）	898,847

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,177,910			
1 経常収益	1,177,900			
(1) 医業収益	898,847			
入院収益	381,429			
外来収益	499,096			
診療収入計	880,525			
その他医業収益	18,322			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	279,053			
(うち国・都道府県補助金)	183			
(うち他会計補助・負担金)	185,595			
(うち長期前受金戻入)	91,668			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,206,419			
2 経常費用	1,104,028			
(1) 医業費用	1,064,491			
職員給与費	561,949	62.5	55.7	72.6
材料費	102,011	11.3	24.7	15.8
(うち薬品費)	23,427	2.6	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	77,505	8.6	11.0	5.6
減価償却費	91,668	10.2	9.0	11.1
経費	306,525	34.1	23.3	31.9
(うち委託料)	100,620	11.2	11.5	13.0
研究研修費	1,754			
資産減耗費	584			
(2) 医業外費用	39,537			
(うち支払利息)	12,086	1.3	1.4	1.7
(3) 特別損失	102,391			
損益				
経常損益	73,872			
純損益	-28,509			
累積欠損金	143,892			
経常収支比率	106.7		97.7	97.4
医業収支比率	84.4		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	15.8		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	20.6		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	15.8		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	89.9		85.7	74.2

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	18,783,882
1 固定資産	16,322,728
(1) 有形固定資産	16,197,852
(2) 無形固定資産	4,218
(3) 投資その他の資産	120,658
2 流動資産	2,461,154
(1) 現金及び預金	60,379
(2) 未収金及び未収収益	2,387,552
(3) 貸倒引当金（ ）	72,248
(4) 貯蔵品	83,024
3 繰延資産	-
負債合計	19,267,083
1 固定負債	13,401,601
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,401,601
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,938,055
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,629,666
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	469,350
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	930,000
(8) 未払金及び未払費用	908,170
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,927,427
(1) 長期前受金	24,242,098
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	22,314,671
資本合計	-483,201
1 資本金	140,272
2 剰余金	-623,473
(1) 資本金剰余金	1,739,889
(2) 利益剰余金	-2,363,362
負債・資本合計	18,783,882
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	483,201
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	181,765	185,595
資本勘定繰入	82,561	131,729
計	264,326	317,324

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	17.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	置賜広域病院企業団
				病院名	公立置賜南陽病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,850 m ²	指定病院の状況			
診療科数	9	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	50	86.5	83.7	83.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	86.5	83.7	83.3
平均在院日数(一般病床のみ)		35.6	42.3	40.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.8
修正医業収益(千円)	741,432

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	929,078			
1 経常収益	926,110			
(1) 医業収益	741,432			
入院収益	430,747			
外来収益	288,047			
診療収入計	718,794			
その他医業収益	22,638			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	184,678			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	123,192			
(うち長期前受金戻入)	59,488			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,968			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	936,316			
2 経常費用	898,839			
(1) 医業費用	873,859			
職員給与費	465,952	62.8	55.7	72.6
材料費	61,265	8.3	24.7	15.8
(うち薬品費)	22,627	3.1	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,108	5.0	11.0	5.6
減価償却費	17,348	2.3	9.0	11.1
経費	286,857	38.7	23.3	31.9
(うち委託料)	99,576	13.4	11.5	13.0
研究研修費	1,475			
資産減耗費	40,962			
(2) 医業外費用	24,980			
(うち支払利息)	4,243	0.6	1.4	1.7
(3) 特別損失	37,477			
損益				
経常損益	27,271			
純損益	-7,238			
累積欠損金	55,883			
経常収支比率	103.0		97.7	97.4
医業収支比率	84.8		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	13.3		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	16.6		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	13.3		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	89.3		85.7	74.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,783,882
1 固定資産	16,322,728
(1) 有形固定資産	16,197,852
(2) 無形固定資産	4,218
(3) 投資その他の資産	120,658
2 流動資産	2,461,154
(1) 現金及び預金	60,379
(2) 未収金及び未収収益	2,387,552
(3) 貸倒引当金()	72,248
(4) 貯蔵品	83,024
3 繰延資産	-
負債合計	19,267,083
1 固定負債	13,401,601
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,401,601
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,938,055
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,629,666
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	469,350
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	930,000
(8) 未払金及び未払費用	908,170
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,927,427
(1) 長期前受金	24,242,098
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,314,671
資本合計	-483,201
1 資本金	140,272
2 剰余金	-623,473
(1) 資本金剰余金	1,739,889
(2) 利益剰余金	-2,363,362
負債・資本合計	18,783,882
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	483,201
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	121,621	123,192
資本勘定繰入	9,651	19,302
計	131,272	142,494

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	17.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。